

Jump 井坂しんや

E-mail CQW23040@nifty.ne.jp
ブログ http://isaka.jcpweb.jp/

「いのち」と「くらし」を守るために

緊急事態宣言の延長

年末年始、新型コロナの感染が急拡大し、1月8日から始まった緊急事態宣言は、収束が見えない状況のためさらに1か月(3月7日)の延長が、発表されました。

この間、神奈川県内での感染状況も深刻で、新規感染者は、1月9日に995人と最高となりました。

一番厳しかったのは、病床利用率が高く、一時、重症の方の即応病床の利用率が95%にもなりました。その影響で入院が必要だが、入院できず自宅で待機していた人が100人近くにもなりました。そして、自宅療養も1月15日には5088人もいました。まさに医療崩壊という状況です。

県内の死亡者も増えており、2月4日で527人。年代別では、70代以上が460人で約87%となっています。若い人の死亡も20代1人、30代40代が4人ずつとなっています。

現在は、新規感染者数が減ってきたとはいえ、まだ、医療体制のひっ迫が収まらない状況です。

コロナ対応で10回目の申入れ

日本共産党神奈川県議団は、1月12日に新型コロナウイルス感染症の対応について10回目となる申入れを行いました。

緊急事態宣言によって多くの事業者が影響を受けます。①協力金の増額と店舗規模に応じた十分な補償。飲食店だけでなく影響を受けている事業者すべてへの補償をすること。②医療機関への財政支援を直ちに拡大すること。③検査の抜本的拡充、とくに無症状者に対する積極的な検査を実施



すること。などを求めました。

国の対策がまだまだ不十分です。神奈川県としても国に対策の強化を求めるとともに県独自での支援の強化が必要です。

自宅療養者の急増と必要な支援

感染が急拡大したことで、自宅・宿泊施設での療養者が増えています。

1月15日に自宅5088人、宿泊施設469人、合計5557人と最高となりました。

また、自宅療養者が急変し、死亡するという事件も3件発生するなど、自宅療養者に対する支援が必要です。

現在の自宅療養者は1000人台になっていますが、とても不安の中で過ごしています。

県は自宅・宿泊療養者に向けて、右図のしおりを出しています。

食料品・日用品の準備、配食サービス、現在服用中

神奈川県

新型コロナウイルス感染症

自宅・宿泊療養のしおり

こちらのしおりは、検査を受けた方にお配りしています。

—結果が「陽性」で自宅・宿泊療養される方へ—

スマートフォンをお持ちの方は、療養中の健康管理はLINEを使用します。

必ず「神奈川県療養サポート」への登録をお願いします。

初期登録は簡単！ 1日1回答！ 所要時間1回1分程度！

LINEを使用してない場合、1日1回電話による定期確認を行いますので、必ず応答してください。応答がない場合、安否確認のため保健所が直接訪問することもあります。

こちらのしおり(図表)は、神奈川県ホームページに掲載されています。

2021/2/1 第十一版

の薬、ゴミ出し、健康観察、パルスオキシメーターの貸し出しなど多岐にわたります。



私の非常に親しい方も陽性に「自宅・宿泊療養者のしおり」から転載なり、自宅療養をした方がいます。高齢者であり、自宅療養中に急変し、入院をしました。

自宅療養は、療養と言いますが、医師の診察は一度もなく、保健所からの安否確認の連絡がある程度です。また、自らパルスオキシメーター(血液における酸素飽和度を測る機器)で数値を計測しますが、初めての方には難しいこともあるようです。

海老名市では、自宅療養している市民の生活支援や安否確認の取り組みを開始しています。

支援対象は親族の支援を受けることが難しい自宅療養者や濃厚接触者で、市の職員が食料・生活必需品などの買い出しやゴミ出しを行う等です。

自宅療養者に対して、市としてこのような丁寧な対応が求められます。

コロナ禍の学生への支援

新型コロナの影響で、多くの学生が苦しい状況に陥っています。

親の収入の減、自らのアルバイトの減で、生活に困窮する学生が増えています。

民青同盟神奈川県委員会が1月23日に横浜国立大学の近くで取り組んだ学生への食糧支援には、国大生が120人集まったとのことでその切実さが感じられます。また、同時に取組んだアンケートには94人の方が応えてくれたとのこと。

アンケートの中のアルバイト質問では、バイトをしているのは65人で、コロナの影響でシフトが減り、コロナ前の収入の平均が月額約6万7500円だったものが、現在は平均3万4500円と約半分となっています。バイト代を食費・日用品に使っている方が約8割と最も多く食費などを削っている様子が伺えました。

横須賀市も学生への食糧支援を行いましたが、もっと支援が必要です。今度の議会で学生の学びを保障するための支援について取り上げます。

第1回定例会が始まります

2021年県議会第1回定例会が2月10日から始まります。

今度の議会では、2021年度の予算を審議しますが、新型コロナウイルスの対応が一番の重要課題になります。また、豪雨による土砂崩れなどが増えていますので防災対策も非常に重要となっています。

市民、県民のための「いのちとくらし」を守るためにしっかりと論議したいと思います。

2月18日の本会議では、私・井坂しんやが日本共産党県議団を代表して知事に質問します。緊急事態宣言の中ですので、ぜひ、インターネットでの傍聴をお願いします。

議会の日程は左記のとおりです。

第1回定例会の主な日程

2/10(水)	議会運営委員会	10時半～
	本会議 知事提案説明	13時～
2/16(火)	本会議 代表質問1日目	13時～
2/17(水)	本会議 代表質問2日目	13時～
2/18(木)	本会議 代表質問3日目	13時～
2/22(月)	本会議 一般質問1日目	10時半～
2/24(火)	本会議 一般質問2日目	13時～
2/25(水)	議会運営委員会	10時半～
	本会議 一般質問3日目	13時～
3/1(月)、3/3(水)、3/5(金)、	総務政策、防災警察	10時半～
	国際文化観光・スポーツ、環境農政	
3/2(火)、3/4(木)、3/8(月)	厚生、産業労働	10時半～
	建設・企業、文教	
3/10(水)	特別委員会	10時半～
3/12(金)、3/15(月)、3/16(火)、3/17(水)	予算委員会	10時半～
3/19(金)	全常任委員会	10時半～
3/23(火)	議会運営委員会	10時半～
	本会議	13時～
3/24(水)	議会運営委員会	10時半～
3/25(木)	議会運営委員会	10時半～
	本会議 議案の採決	13時～

※ 日程はすべて予定です。詳しくは議会局まで。

--	--